【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2013-182087(P2013-182087A)
【公開日】平成25年9月12日(2013.9.12)
【年通号数】公開・登録公報2013-049
【出願番号】特願2012-44720(P2012-44720)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　15/22　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　15/22　　１０９

【手続補正書】
【提出日】平成27年3月2日(2015.3.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像を形成する画像形成部と、画像を転写する布帛と、該布帛に画像を転写する転写部と、布帛に転写された画像を定着する定着部とを有し、前記布帛に画像を転写するときには、前記転写部を介して、前記画像形成部に前記布帛を接触させる電子写真方式を利用した捺染装置において、前記画像形成部は、搬送部に配置され、前記搬送部は、前記布帛を搬送するベルトと、
該ベルトを張架する二つのローラとからなり、前記転写部側に前記布帛を送る側の一方の前記ローラ側には、前記ベルトを介して前記布帛を前記定着部に送る側の他方の前記ローラ側には、画像が転写された前記布帛に作用している帯電を除電する除電手段が設けられていることを特徴とする電子写真方式を利用した捺染装置。
【請求項２】
前記定着部は、張りを持たせた状態で前記布帛を繰り出すことを特徴とする請求項１記載の電子写真方式を利用した捺染装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
上記問題を解決するために、本発明は、請求項１の発明では、画像を形成する画像形成部と、画像を転写する布帛と、該布帛に画像を転写する転写部と、布帛に転写された画像を定着する定着部とを有し、前記布帛に画像を転写するときには、前記転写部を介して、前記画像形成部に前記布帛を接触させる電子写真方式を利用した捺染装置において、前記画像形成部は、搬送部に配置され、前記搬送部は、前記布帛を搬送するベルトと、該ベルトを張架する二つのローラとからなり、前記転写部側に前記布帛を送る側の一方の前記ローラ側には、前記ベルトを介して前記布帛を前記定着部に送る側の他方の前記ローラ側には、画像が転写された前記布帛に作用している帯電を除電する除電手段が設けられていることを特徴とする。
【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
また、請求項２記載の発明は、前記定着部は、張りを持たせた状態で前記布帛を繰り出すことを特徴とする。